

## 会告

### ■先端芸術音楽創作学会運営体制

#### 事務局

会長：小坂直敏(東京電機大)  
副会長：高岡明(玉川大), 古川 聖(東京芸大)  
事務局：Renick Bell(東京電機大)  
会計：森成功(東京芸大)  
広報(Web)：青木幸文(東京電機大)  
広報(イベント)：塩田和明(尚美学園大)  
会報：安藤大地(首都大)

#### 運営委員

**国内** 今井慎太郎(国立音大), 深山 寛(東京大),  
小林良穂(慶応大), Cathy Cox(玉川大),  
中村滋延(九州大), 水野みか子(名古屋市立大)  
**国外** 石井紘美(City University, UK),  
寺澤洋子(Palo Alto, U.S.A.),  
西野裕樹(National Univeristy of Singapore),  
Mara Helmuth(University of Cincinnati, U.S.A.),  
Michael Chinen(Dartmath College, U.S.A.),  
Karen Wissel(Growth in Motion, Inc., U.S.A.),  
Mark Battier(Sorbonne, France)

### ■電子ジャーナルへの投稿を歓迎します

原稿は原稿執筆要領に沿って書いていただき、編集委員まで送付して下さい。また、詳細については編集委員までお問い合わせ下さい。

編集委員：安藤大地 dandou[at]sd.tmu.ac.jp

原稿は以下のカテゴリに分類されます。

- **原著論文** 研究論文。査読を経て採録されたものが掲載されます。
- **研究報告** 研究の予稿。査読はなし。通常の学会の研究会の予稿に相当。
- **会議報告** 国際会議等の参加報告。
- **解説** 既に知られている重要な技術、概念、研究動向を読者にわかりやすく伝える記事。
- **連載** 何回か継続して綴られる原稿。解説や報告などさまざまな区分が個々の原稿にはあるが、全体を連載として区分する。
- **インタビュー** 作曲家、音楽家へのインタビュー。
- **書評** 読者へ紹介したい単行本の感想、評論など。
- **報告** 自身のあるいは研究室の活動報告など。
- **作品解説** 自作品の哲学、用いているシステム紹介、音楽理論などを作品の中で特筆すべき内容を解説する。プログラムノートを発展させ、より学術的にしたもの。

このほかのカテゴリも必要に応じ、作成したいと考えています。上記に当てはまらないものは編集委員にご相談下さい。

### ■学会主催コンサート Sonic Arts Project Vol.1

日時：2010年2月25日(木) 17:00 - 19:00 (開場 16:30)  
会場：洗足学園音楽大学 ビッグマウス (ブラックホール1階)  
プログラム

江村瑠子 / IVY ー映像と電子音響のための  
仲井朋子, 布村陽介 / Who left the light on?ーライトとインタラクティブ・マルチメディアシステム「オブティグラフィ」のための  
由雄正恒 / 新作ーアコースモニウムとレトロアンプスピーカ(カセットテープ付き) のための電子音響音楽  
小坂直敏 / 漣ービデオとコンピュータのための  
ピエール・ブーレーズ / 二重の影の対話 (Sax ヴァージョン)  
安藤大地 / Softstep ーエレクトリックギターとコンピュータのための

### ■第4回研究会

日時：2010年2月26日(金) 14:00 - 17:30  
会場：玉川大学4号館300(2階)

#### プログラム

- 1 件目  
発表者：日比 美和子(東京芸大)  
講演タイトル：無調音楽の分析理論における「相似性(similarity)」概念の展開とその意義
- 2 件目  
発表者：有馬 純寿(帝塚山学院大学)  
講演タイトル：電子音楽作品の修復 ー湯浅讓二《ホワイト・ノイズによるアイコン》を例にー

## 編集後記

先端芸術音楽創作学会4度目の会報ということで、やっと1年分回りました。毎度のことながら、この学会に関わる方々の専門は「音楽」でありながら多種多様です。今回発表の2件だけでも、日比さんの記号処理的分析理論があったかと思えば、ひたすら波形を見続け追い続ける有馬さんの発表と、実にバラエティにとんでいます。このようなバラエティこそが音楽そのものの面白さを生むのではないのでしょうか。

近年ポピュラー音楽でも『音響系』と呼ばれる音楽が増えて来ました。この会報の知名度が上がり、そのようなジャンルでも参照されるようになると面白くなるのではないかと密かに期待しています。

1年間ありがとうございました。また来年度も先端芸術音楽創作学会と本会報をよろしく願いいたします。  
(会報編集担当:安藤)